

ISO26000との対照表

中核主題	該当ページ	記載箇所
6.2 組織統治	4-5, 6-7, 13-22, 24, 26-27, 32-34, 44-46, 51-60, 62	トップメッセージ、総合バイオマス企業としての持続可能なビジネスモデルと事業概要、経営に関わる責任、（原材料）方針とマネジメント、持続可能な原材料調達、（環境）方針とマネジメント、（お客さま）方針とマネジメント、人権と雇用・労働に関わる責任、（地域・社会）方針とマネジメント
6.3 人権		
6.3.3	20, 26-27, 52	CSRマネジメント、持続可能な原材料調達、人権の尊重に向けた取り組み
6.3.4	20, 24	日本製紙グループ行動憲章、（原材料）方針とマネジメント
6.3.5	24, 52	（原材料）方針とマネジメント、（人権、労働）方針とマネジメント
6.3.6	21, 17-19, 34,44-45	グループ内部通報制度、ステークホルダーとの対話、環境コミュニケーション、品質管理の取り組み
6.3.7	52, 56-60	（人権、労働）方針とマネジメント、活力ある組織づくり
6.3.8	52	（人権、労働）方針とマネジメント
6.3.9	20, 27, 33, 35, 62, 63	持続可能な原材料調達、労働安全衛生、地域文化の保全、先住民への配慮
6.3.10	52, 60	（人権、労働）方針とマネジメント、労使関係
6.4 労働慣行		
6.4.3	51-60	人権と雇用・労働に関わる責任
6.4.4	51-60	人権と雇用・労働に関わる責任
6.4.5	60	労使関係
6.4.6	53-55	労働安全衛生
6.4.7	59-60	人材育成の取り組み
6.5 環境		
6.5.3	35, 36-38	環境負荷の低減、気候変動問題への取り組み
6.5.4	6-7, 26-27, 28-29, 30, 39	総合バイオマス企業としての持続可能なビジネスモデルと事業概要、持続可能な原材料調達、国内木質資源の保護、育成、海外植林事業、リサイクルの推進
6.5.5	36-38	気候変動問題への取り組み
6.5.6	40-42	生物多様性の保全
6.6 公正な事業慣行		
6.6.3	20, 21-22, 24	日本製紙グループ行動憲章、コンプライアンス、（原材料）方針とマネジメント
6.6.4	20, 21-22, 24	日本製紙グループ行動憲章、コンプライアンス、（原材料）方針とマネジメント
6.6.5	20, 21-22, 24	日本製紙グループ行動憲章、コンプライアンス、（原材料）方針とマネジメント
6.6.6	10-11, 24, 26-27	価値創出フローと社会的課題、（原材料）方針とマネジメント、持続可能な原材料調達
6.6.7	22	知的財産権の尊重
6.7 消費者課題		
6.7.3	16, 44	情報開示の考え方、（お客さま）基本的な考え方
6.7.4	43-50	お客さまに関わる責任
6.7.5	43-50	お客さまに関わる責任
6.7.6	44-46	（お客さま）方針とマネジメント
6.7.7	22	個人情報の保護
6.7.8	20, 46	日本製紙グループ行動憲章、製品の安定供給
6.7.9	45, 62, 64	お客さまのニーズの把握、社会見学のための提供、コーポレートアイデンティティの共有
6.8 コミュニティへの参画およびコミュニティの発展		
6.8.3	17-19, 30, 61-64	ステークホルダーとの対話、海外植林事業、地域・社会への責任
6.8.4	61-64	地域・社会への責任
6.8.5	56-57, 61-64	雇用・採用の状況、地域・社会への責任
6.8.6	61-64	地域・社会への責任
6.8.7	61-64	地域・社会への責任
6.8.8	35, 36-38, 48-50, 53-55	環境負荷の低減、気候変動問題への取り組み、製品の価値向上、労働安全衛生
6.8.9	28-29, 61-64	国内林業の活性化、地域・社会への責任